名補佐役、大いに語る！
編集局インタビュー　⑨

―近年のシステム提案はコンサルティングから－
広田　肇（ひろた　はじめ）
北国インテックサービス株式会社　常務取締役システム部長

経営理念
北国インテックサービスは、ITによってお客様の発展にお役に立つこと。
常に企業理念を遵守し、地域環境の保全に務め、社会に貢献し続けること。
適正な利益を確保し、株主の期待にお応えし、社員が自己実現を達成しつつ
社会の永続的な発展をはかることを経営の理念とする。(HPより)

広田さんのプロフィール
出身地：富山市　　年齢：56歳　　家族構成：両親、妻、子供2人

石川県地場産業振興ゾーンの石川県総合IT人材育成センタービル5階に、北国インテックサービス（株）の広田常務を訪ねて約1時間のインタビューをさせて頂きました。（以下要約）

編集局　お仕事の内容を教えてください。
広　田　営業から開発まで、常務という立場とシステム部の部門長を兼務しています。
まだ赴任したばかりですが、10 月からはシステム部も兼務しているので、これから現場にも関わることが多くなるでしょう。
若い頃から技術者として頑張ってきましたが、先日現場でトラブルの指揮をとっていて体力的に衰えたな～と実感しましたよ（笑）
部下とのコミュニケーションも世代のギッャプがありますからね。これからはそこを上手くやっていきたいと思っています。

編集局　単身赴任中のようですが、金沢の暮らしはいかがですか？
広　田　夕飯は自炊しています。と言っても酒のつまみを作る程度ですが・・・。
帰宅して炊事をやっていると、妻の有難みが分かりますね。
土日は、富山の自宅へ帰るのですが、その時はゆっくり自分の時間を過ごさせてもらっていますよ（笑）
たまには娘と一緒に金沢でショッピングを楽しんだり、妻と金沢を拠点にして能登巡りをしたり、金沢での暮らしを満喫しています。

編集局　ご趣味は何ですか？
広　田　若い時はゴルフも良くやりましたが、最近は余り行かなくなりましたね～。
土日は家族と過ごす時間になっていますね。
最近、オンデマンドで韓国ドラマや中国ドラマを見るようになりました。
あちらの歴史ものは面白いですね。休日はたまっているドラマを見るのに時間を費やすことも多いです。冬のソナタも全部みましたよ(笑)
音楽も好きです。吉田拓郎世代です。若い頃は、ギターにハーモニカなんてスタイルを真似たこともありますよ(笑)

編集局　地域貢献されていることはありますか？
広　田　地域で開催される催しものには出来る限り協力しています。
北国インテックサービスが 30 周年目を迎えた今年は、映画「しあわせのかおり」のチケット

をお客様へプレゼントしました。大野が舞台で、主人公が前向きにチャレンジするという姿勢を描いた素晴らしい作品ですね。

編集局　北国インテックとして、力を入れている商品は?
広　田　インテックの商品は沢山ありますが、北国インテックサービスとして、今力をいれているのは製造業の生産管理システムです。パッケージをカスタマイズして販売します。
近年のシステム提案はコンサルティングから入ります。
業務の効率化やコストダウンに繋がるシステムを業務の流れを整理し提案します。
インテックには、コンサルティング事業部がありますが、最初からコンサルティングが上手くいったわけではありません。お客様からのご意見やご希望を受けながら、実績を積み重ね、現在のようなノウハウを蓄積できたのだと思っています。

編集局　富山県から見た石川県の IT 産業はどうですか？
広　田　現在北国インテックサービスは、石川県と福井県をカバーしています。
石川県は、ICC 様（石川コンピュータ・センター）や三谷産業様などの安定した IT 企業がある地域というイメージです。
インテックは IT 関係の企業には知名度があるかもしれませんが、個人向けではないので、全国的にもまだまだと言った感じです。もう少し知名度を上げたいですね。

編集局　今後のビジョンをお聞かせ下さい。
広　田　北国インテックサービスとしての知名度をあげて、石川県内の大手企業と肩を並べる規模にしたいと思っています。そのためにも、北国インテック独自の商品を持ちたいですね。
現在は金融・市町村・流通業のお客様とのお取引が多いのですが、今後は製造業の企業とコラボレーションし、新しい技術開発をしていきたいと思っています。

編集局　最後に ISA へ一言お願いします。
広　田　石川県情報システム工業会の企画部会へ参加させてもらっていますが、参加者とは、まだまだ交流が足りないと思っています。
一度や二度お会いしただけでは、中々私の良さを分かっていただけないと思います。
深く知っていただければ、良いお付き合ができるはずです。出来ればもう少し頻繁に交流する機会を設けて頂きたいと思います。
セミナーなどにも参加しています。これからも良い企画には積極的に参加したいですね。
それから、現場に近い人たち同士の交流も楽しいかもしれませんね。
ISA の今後に期待しています。

＜編集局ブログ＞
今のポストに就かれてまだ半年程度ということでした。
現在は単身赴任ということもあってか少々お疲れのご様子にも見えました。
若い頃に北国ビルにオフィスがあって・・・というところで、編集局と同じ時代に同じビルにいたことが発覚！　なんとなく親近感を覚えました。
趣味の話題で、韓国ドラマのことを話される時、少し頬を赤くして照れていらっしゃいました。
目上の方には失礼な言い方ですが、シャイな姿が可愛かったですよ（笑）
毎週休みには必ず帰省されるという御家族思いのナイスミドルは、トラブル対処に悪戦苦闘する若きエンジニア達の矢面に立ってサポートする心優しい指揮官のようです。